

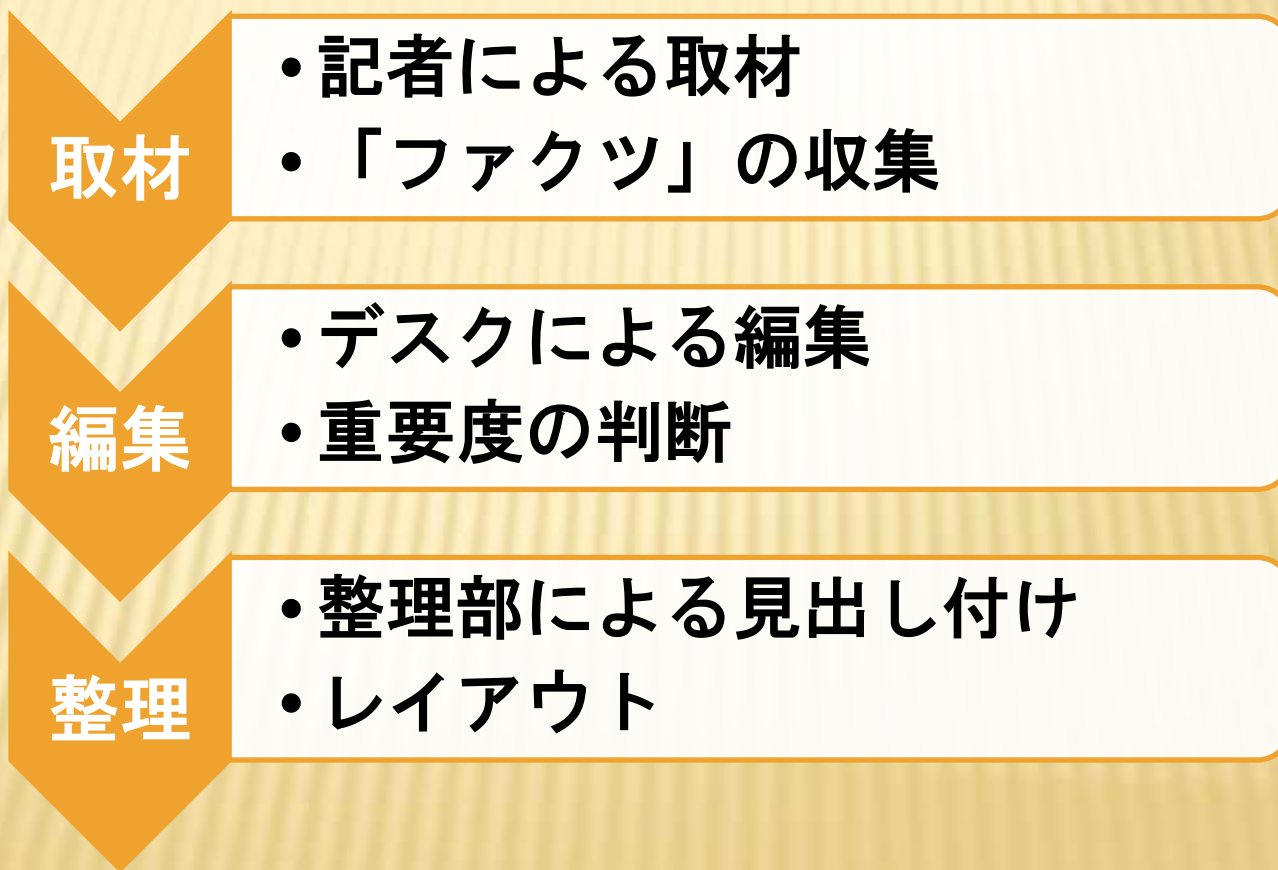


日本経済新聞社サンパウロ支局長 檀上誠

ブラジル・中南米報道 行間の読み方

取材の現場（日本国内編）

× 新聞製作の流れ



取材の現場（日本国内編）

- × マンツーマン マーク
- × 記者クラブ
- × 朝回り・夜回り

人海戦術 労働集約型産業 OJT = 徒弟制？

《「食い込む」「離れる」の両立》

取材の現場（海外編）

× 日本の報道機関（新聞・テレビ・通信社）

- ブラジルから中南米をカバー
- ブラジルから南米 + 米国から中米をカバー
- メキシコから中南米をカバー
- 米国からカバー

× 海外の報道機関

- 新聞、テレビの多くは通信社に依存（AP, Reuters）
- 主要通信社でブラジルには10～20人ほど？



取材の現場（海外編）

- × 広域・広いテーマをカバー
「発生もの」はC I A方式
通信社（外電）、現地報道を活用
インターネット、衛星放送で「生演説」も
記事化の前に追加取材・確認
- × 必要に応じて現場へ急行
- × 関心に応じてテーマを決めて取材

何を伝えるのか？

- × 大きな流れの中でをとらえる 「意義付け」
- × その先の流れを予想する

資源需要拡大

日本の資源・食糧安保

新興国の成長

内需拡大

企業の進出

資金流入

通貨高

インフレ

社会不安

何を伝えるのか？

× 2003/12/29

日経新聞に初めて「BRICs」の言葉が登場

首位の米国に
中国が肉薄し、
逆転はもはや時
間の問題。三位
のドイツ、四位
のブラジルは変
わらないが、日本はロシ
アに抜かれて五傑から脱
落し六位に後退した。何
の順位かわかりますか？
二〇〇二年の世界のビー
ル消費量ランキング。

▼キリンビールが毎年推
計している国別の消費量
の順位をたどると興味深
い。近年、躍進著しいの
は中国、ブラジル、ロシ
アの三国。一九八〇年代
半ばに五傑入りした中国
は、英国、日本、ドイツ
などをこぼろ抜き。ブラ
ジルは九〇年代に五傑入
りし、旧ソ連の崩壊で一
時順位を落としていたロ
シアも急伸している。

▼その三国に、飲酒が敬
遠される文化ゆえにビー
ルでは番外のインドを加
えた四カ国が今、世界経
済のけん引車として注目
を集める。英語の頭文字
をとり「BRICs」。

ゴールドマン・サックス
の調査は、四カ国の経済
規模の合計が四十年以内
に米、日、独、英、仏、
伊の先進六カ国のそれを
凌駕すると予測する。

▼耳新しいBRICsだ
が、じきに新語として定
着しそうだ。何しろ人口
が多い。合わせて約二十
六億人、世界人口の四割
以上を占める。翻って日
本の人口は頭打ちで間も
なく減少に向かう。世界
第二の経済大国にのぼり
詰める過程で抜くことにな
れた日本だが、これか
らは抜かれても平然とし
ている心かげが必要か。

何を伝えるのか？

× 内需拡大 → 日本企業は？

2011.01.07 日本経済新聞朝刊

ブラジル車市場、世界4位に

中韓企業も攻勢強める

【サンパウロ＝橋上誠】ブラジルで韓国や中国の自動車各社が攻勢をにかけている。2010年の新車販売台数は前年比11.9%増の351万1200台となり、ドイツを抜いて世界4位の市場規模となるのは事実。

今後とも激しい伸びが期待できるだけに、工場新設や急ピッチの販売店網整備で先手を打つ欧州・米國勢をどう体制を整える、日本勢を巻き込んだ競争の激化が必至だ。

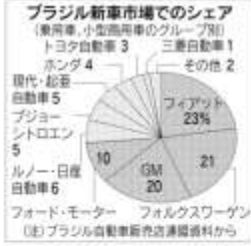
現代自動車 新工場 13年に稼働

奇瑞自動車 年15万台生産計画

韓国の現代自動車は、約16万台に急増、日本勢万台の販売を目指す。現代が運営する既存の多岐にわたるホンダの約12万台を上回った。中国勢では新興の奇瑞自動車（安徽省）がサンパウロ州で約4億3000万円の投資で、約3万台の生産能力を誇る工場を建設し、13年をめどに稼働する。現代は13年に、ルグアイからの輸出販売を始める。奇瑞は10年に、ルグアイからの輸出販売を始める。10年には中国からの小形車輸出を本格化する。奇瑞は10年に、ルグアイからの輸出販売を始める。10年には中国からの小形車輸出を本格化する。

現代自動車は、約16万台に急増、日本勢万台の販売を目指す。現代が運営する既存の多岐にわたるホンダの約12万台を上回った。中国勢では新興の奇瑞自動車（安徽省）がサンパウロ州で約4億3000万円の投資で、約3万台の生産能力を誇る工場を建設し、13年をめどに稼働する。現代は13年に、ルグアイからの輸出販売を始める。奇瑞は10年に、ルグアイからの輸出販売を始める。10年には中国からの小形車輸出を本格化する。

現代自動車は、約16万台に急増、日本勢万台の販売を目指す。現代が運営する既存の多岐にわたるホンダの約12万台を上回った。中国勢では新興の奇瑞自動車（安徽省）がサンパウロ州で約4億3000万円の投資で、約3万台の生産能力を誇る工場を建設し、13年をめどに稼働する。現代は13年に、ルグアイからの輸出販売を始める。奇瑞は10年に、ルグアイからの輸出販売を始める。10年には中国からの小形車輸出を本格化する。



JACは一気に販売網を整備する (昨年11月、サンパウロ自動車ショー)

現代自動車は、約16万台に急増、日本勢万台の販売を目指す。現代が運営する既存の多岐にわたるホンダの約12万台を上回った。中国勢では新興の奇瑞自動車（安徽省）がサンパウロ州で約4億3000万円の投資で、約3万台の生産能力を誇る工場を建設し、13年をめどに稼働する。現代は13年に、ルグアイからの輸出販売を始める。奇瑞は10年に、ルグアイからの輸出販売を始める。10年には中国からの小形車輸出を本格化する。

現代自動車は、約16万台に急増、日本勢万台の販売を目指す。現代が運営する既存の多岐にわたるホンダの約12万台を上回った。中国勢では新興の奇瑞自動車（安徽省）がサンパウロ州で約4億3000万円の投資で、約3万台の生産能力を誇る工場を建設し、13年をめどに稼働する。現代は13年に、ルグアイからの輸出販売を始める。奇瑞は10年に、ルグアイからの輸出販売を始める。10年には中国からの小形車輸出を本格化する。

現代自動車は、約16万台に急増、日本勢万台の販売を目指す。現代が運営する既存の多岐にわたるホンダの約12万台を上回った。中国勢では新興の奇瑞自動車（安徽省）がサンパウロ州で約4億3000万円の投資で、約3万台の生産能力を誇る工場を建設し、13年をめどに稼働する。現代は13年に、ルグアイからの輸出販売を始める。奇瑞は10年に、ルグアイからの輸出販売を始める。10年には中国からの小形車輸出を本格化する。

現代自動車は、約16万台に急増、日本勢万台の販売を目指す。現代が運営する既存の多岐にわたるホンダの約12万台を上回った。中国勢では新興の奇瑞自動車（安徽省）がサンパウロ州で約4億3000万円の投資で、約3万台の生産能力を誇る工場を建設し、13年をめどに稼働する。現代は13年に、ルグアイからの輸出販売を始める。奇瑞は10年に、ルグアイからの輸出販売を始める。10年には中国からの小形車輸出を本格化する。

何を伝えるのか？

× 資源供給国→内需の国→頭脳の国??

ブラジルに研究拠点 GEEやIBMなど 油田開発と連携



【サンパウロ＝増上誠】どの厳しい環境に対応し、ブラジル・リオデジャネイロで、米ゼネラル・エレクトリック（GEE）や米IBMなど多国籍企業の研究開発拠点を開設が相次いでいる。いずれも国営石油会社が進める際、今後計画するのは海油田「アレサル」開発ほかに英エネルギー大手との連携を想定。エネルギー関連技術や、高圧な

大手ウジミナ
スも新設を計
画している。
国営石油会社
ペトロプラス
が中央研究所
を置くリオデ
ジャネイロ市
北東部の学研
地区への進出
を予定する企

2000人の研究員を抱えるペトロプラスの中央研究所（リオデジャネイロ市）

【サンパウロ＝増上誠】どの厳しい環境に対応し、ブラジル・リオデジャネイロで、米ゼネラル・エレクトリック（GEE）や米IBMなど多国籍企業の研究開発拠点を開設が相次いでいる。いずれも国営石油会社が進める際、今後計画するのは海油田「アレサル」開発ほかに英エネルギー大手との連携を想定。エネルギー関連技術や、高圧な

配置した研究所の開設を計画、投資額は1億米ドル（約140億円）を見込む。石油や天然ガス、再生可能エネルギーなどに関する研究拠点をとする。BGEは、2012年までにブラジルで研究開発に連携し15億ドルを投じ、リオデジャネイロ大学が整備した研究拠点を、今年中の研究所着工を予定している。深海底田では、高圧や高温、塩分などに耐える特殊な鋼材が必要とされ、同大学やペトロプラスと連携した研究開発を進める。

発掘点団地への進出を希望している。同団地には既にウジミナスが進出を決めており、今年中の研究所着工を予定している。深海底田では、高圧や高温、塩分などに耐える特殊な鋼材が必要とされ、同大学やペトロプラスと連携した研究開発を進める。

2011.05.02 日本経済新聞夕刊

何を伝えるのか？

- ✕ 米国金融緩和→カネ余り→新興国通貨高
- ✕ 国内運用難→新興国投資



何を伝えるのか？

- × 民主化がもたらすもの（中南米と中東情勢）
短期的には不安定要因？

The screenshot shows a news article from the Japanese Economic Newswire (日本経済新聞) dated July 15, 2011. The article title is "Fujimori family's 20th anniversary: 'Peru Democracy'". The text discusses the political and economic challenges Peru faced in the 1980s and 1990s, including the rise of the Fujimori family and the impact of the 2007 global financial crisis. The article is written by Sano Hiroaki, a reporter for the newspaper's Peru branch.

日本経済新聞 7月15日 金曜日 English

Web刊 ビジネスリーダー マーケット マネー テクノロジー ライフ スポーツ 朝刊・夕刊 My日程 有料会員

トップ ニュース 特集 速報・コラム ランキング調査 社説・春秋 more

海外とっておき

最新記事 過去の記事

フジモリ父娘の20年に見る「ペルー民主主義」
海外とっておき サンパウロ支局・檀上誠
2011/7/15 18:15

「ペルーに行ったらびっくりしますよ」。2007年に中南米担当記者として赴任する直前、現地通から言われた一言だ。筆者が知っていたペルーは1980年代、エルニーニョ現象による自然災害に加え、債務返済制限など無理な対外強硬策がたたって経済が混乱。山間部では左翼ゲリラによる住民襲撃が相次ぎ、首都リマでも爆弾テロが広がっていた。国は奈落の底に落ちつつあった。

20年以上を経て再訪した首都リマには、確かに驚いた。沖合の寒流がもたらす独特の湿気と、郊外の砂漠の荒涼とした景色は変えようも無いが、バロックが点在していた空港から市街への道沿いには、陶器作り資本のショッピングセンターが出現、まばゆい照明に入りが吸い寄せられていた。

この20年間、少しさかのぼって30年の間に何が起きたのか。その歩みを振り返ると「民主主義」が

マーケット	Myガジェット	朝刊・夕刊
日経平均(円)	9,936.12 -27.02	7/14 大引
日経平均プロフィール(銘柄一覧)		
NYダウ(ドル)	12,472.50 -19.11	7/14 14:32
FTSE100	5,846.95 -59.48	7/14 16:35
FUL(円)	79.03-05 -0.39円高	3:27
ユーロ(円)	111.87-90 +0.06円安	3:27
長期金利(%)	1.075 -0.025	7/14 17:44
NY原油(ドル)	98.05 +0.62	7/13

もっと詳しく 更新 QUICK

運用・設定:野村アセットマネジメント株式会社

資産運用に興味はあるけど
なんだかむずかしそう……

何を伝えるのか？

- × 真実は意外な所に宿る
 - + Ley Secaは南米寡頭支配と民主化の攻防で産まれた？

ところ変われば…

コロンビアから



「禁酒法」による販売禁止を知らせるスーパーの酒売り場（ボゴタ市内）

スーパーマーケットの酒売り場。ビールやワインなどが並ぶ棚は、大きなバツ印を描くようにテープが張られ、近くに注意書きが掲げられる。「レイ・セカ（禁酒法）」につきお酒は販売できません」

禁酒法という20世紀初めの米国が有名だが、中南米では今も選挙や国民投票前後に限って健在だ。メキシコやア

ルゼンチン、コロンビアなどで実施されている。販売と公共の場での飲酒を禁ずる国が多いが、ボリビアのように「家庭のみ」も禁止の国もある。

日曜日の投票を前に金曜夜や土曜日から始まる国が多く、解禁は投票終了数時間後から翌日昼。選挙結果とともに禁酒法違反で20人逮捕」といったニュースも流れる。

今年5月、コロンビアの大統領選挙。ボゴタ中心部でレストランを経営するエスピノサさん（57）は「商売に影響はあるけど、酔ってよからぬ

目的は「公共秩序の維持」。かつて政治対立が流血を招いたり、選挙結果の正当性を巡り国が揺れたりすること度々あっただけに、不測の事態に備える措置。メキシコでは政情不安下の1915

「禁酒法」による販売禁止を知らせるスーパーの酒売り場（ボゴタ市内）

「禁酒法」の背景には、中南米の固定化された社会構造もある。アルゼンチンでは20世紀前半、地主が投票日などに使用人をパーティーに招き、深酔いさせて、投票を棄権させる行為が横行。酒は労働者階級の政治的台頭を阻む道具だったわけだが、46年の大統領選では労働者らの支持を受けたペロン候補が当選。投票前には支持者に「当日はいかなる酒も飲むな」と訴えていた。（サンパウロ＝檀上誠）

選挙前後の酒はご法度

メディアにとってのブラジル・中南米

× 「台頭する新興国」

× 海外からの目（報道ぶり）

- + 新興国の台頭 → 影響力拡大 → 先進国とは対立
- + バブル懸念（与信膨張）
- + インフレ → 金利上昇 → 景気失速懸念
- + 「反米左派」対「親米政権」



情報は転がして肉付けする

- × どう「書く」判断をするのか？
 - + 断片的な情報→取材先にぶつけてみる
 - + 情報の出所はどこ？
 - + 意図を持った情報？
 - + 「地元メディア」の立ち位置は？



ちょっと待てよ…

メディアの悩み.....

- × 流れの中で考える

 - + →流れの外の出来事は？ 大きな方向転換は？

- × 流れにはめたがる

- × 「流れ」の問題意識から出発

 - + →記者、編集者の経験と知識に左右されがち

- × そもそも読んでいる「流れ」は正しいのか？

メディアの悩み.....

× 「北から目線」 vs 「南米ボケ」

- + 難しい共通認識の形成
- + 物理的制約・能力的制約

× 数字は実態を示すか？

- + 統計の客観性と恣意性

前年同期比**2.8%減** だが前期比は**1.8%増**(GDP 2009-2Q)

- + 数字は普遍か？
- + マーケットさんって誰？

インターネット・活字離れ.....

- × 新聞...毎年数10万部単位で減少
 - 情報はネットと携帯電話、せいぜいテレビ
- × 新聞は「分析」強化へ（模索）

紙+ネットの模索

□ 「日本経済新聞電子版」

The screenshot displays the homepage of the Japanese Economic Newswire (Nikkei) website. The browser address bar shows the URL <http://www.nikkei.com/>. The page features a dark blue header with the site's name in large white characters, the date "7月16日 土曜日", and a language selector set to "English". Below the header is a navigation menu with categories like "Web刊", "ビジネスリーダー", "マーケット", "マネー", "テクノロジー", "ライフ", "スポーツ", and "朝刊・夕刊".

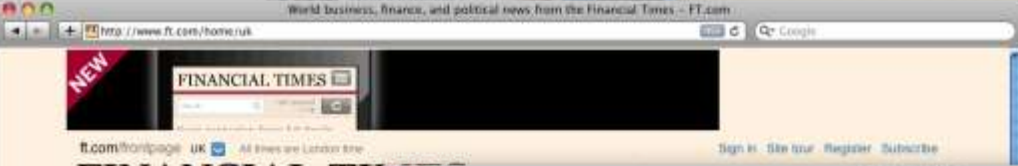
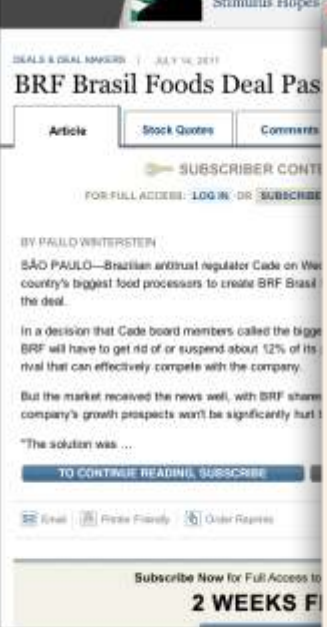
The main content area is divided into several sections:

- Top News:** A large article titled "福島・浅川産牛肉、25府県で消費か 餌からセシウム" (Fukushima's Asakawa beef, consumption in 25 prefectures? Cesium from feed). The sub-headline reads "福島県浅川町の肉用牛農家が餌として与えた飼料から高濃度の放射性セシウムが検出された問題で、この農家から出荷された42頭の牛肉の一部が、25府県ですでに消費されたとみられることが一続き" (Due to the issue of high concentrations of radioactive cesium detected in feed given to beef cattle farmers in Asakawa, Fukushima, a portion of the beef from 42 head of cattle shipped from the farm has already been consumed in 25 prefectures, it is reported).
- Market Data:** A sidebar on the right shows market indices. The Nikkei 225 index is at 9,974.47, up 38.35 points from the previous day. Other indices include NY Dow Jones, FTSE 100, and the Yen/Dollar exchange rate.
- Other News:** Smaller articles include "日中、新幹線特許で火花 インフラ輸出で守りに甘さ" (Japan-China, sparks over high-speed rail patents, sweetening up infrastructure exports), "関西、海外での特許輸出に甘さも" (Kansai, also sweetening up patent exports overseas), and "米監督、「ボール支配率高める」 なでしこを警戒" (US coach, warning 'Nadeshiko' over increasing ball possession).

The page also includes a "MyGadget" section and a "Recommended Information" section at the bottom right.



電子版の有料化



紙＋ネットの模索

- × 紙媒体 一覧性・携帯性
- × ネット媒体 検索性・保存性・カスタマイズ
受け皿の拡大（物理的な制限が緩い）

日本経済新聞電子版

朝刊・夕刊



ご静聴ありがとうございました